

## 平成23年度第11回教育研究評議会議事録

日 時 平成24年1月18日(水)  
開会 午後3時00分  
閉会 午後4時15分  
場 所 第1会議室  
出席者 学長、高橋理事、田牧理事、小野理事、田村副学長、吉田副学長、柴野教授、吉田(公)教授、三浦教授、星教授、松田教授、照井教授、堀内機器分析センター長、庄子未利用エネルギー研究センター長、榮坂情報処理センター長、加藤事務局長、大橋教授、山下教授、野矢教授、柴田教授、青山教授、渡邊(眞)教授、伊関教授  
欠席者 大島教授、川村地域共同研究センター長、亀丸技術部長  
陪 席 前監事、高松監事

議事に先立ち、平成23年度第10回教育研究評議会議事録が確認された。

### 議 事

#### 1 教員の選考について

##### (1) 電気電子工学科准教授の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の谷本洋教授から別紙(資料1-1~1-3)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第7条第2項の規定に基づき可否投票を行った。投票の結果、吉澤真吾氏が准教授適格者として承認された。

##### (2) 情報システム工学科准教授選考委員会の設置について

学長から、情報システム工学科から学内昇任人事の申し出があり、平成23年12月19日開催の役員会の議を経て提案する旨説明の後、別紙(資料2)に基づき説明があり、承認された。

#### 2 大学院担当教員の選考について

##### (1) 電気電子工学専攻、生産基盤工学専攻

学長から、大学院担当教員の選考について別紙(資料3)に基づき説明の後、議題1(1)の審議において、実質的に同人の資格審査を行っていることから、大学院担当教員(D合)の選考については、可否投票を行わずに承認願いたい旨の説明があり、承認された。

引き続き、同人の大学院担当教員(M⊕)の選考について可否投票を行い、投票の結果、大学院担当教員(M⊕)として承認された。

(2) 土木開発工学専攻、寒冷地・環境・エネルギー工学専攻

学長から、大学院担当教員の選考について別紙（資料4-1～4-3）に基づき説明の後、平成23年12月21日開催の第10回教育研究評議会において、実質的に大学院担当の資格審査を行っていることから、大学院担当教員（M合、D合）の選考については、可否投票を行わずに承認願いたい旨の説明があり、承認された。

3 国際交流センターの教員人事について

学長から、平成24年1月11日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明の後、国際交流センター講師が、平成24年3月31日をもって任期満了となることから、後任人事として特任職員を公募により採用したい旨提案があり、承認された。

4 各センター長等の候補者の選考について

学長から、各センター長等の任期が平成24年3月31日をもって満了となることから、次期センター長等の選考を行う旨説明の後、総務課長から、別紙（資料5-1～5-2）に基づき選考方法等について説明があった。

選考に先立ち、学長から平成24年4月1日付け就任予定の理事、副学長及び学長補佐について報告があった。

理事・副学長（総務担当）	：	高橋 信夫	教授
理事・副学長（学務担当）	：	田牧 純一	教授
副学長（教育担当）	：	田村 淳二	教授
副学長（研究担当）	：	吉田 孝	教授
学長補佐（入試担当）	：	山下 聡	教授

引き続き、次期末利用エネルギー研究センター長、ものづくりセンター長、サテライト・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー長及び知的財産本部長について報告があった。

未利用エネルギー研究センター長	：	庄子 仁	教授
ものづくりセンター長	：	富士 明良	教授
サテライト・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー長	：	羽二生博之	教授
知的財産本部長	：	鞘師 守	教授

学長から、保健管理センター所長、国際交流センター長については、教育研究評議会の意向を聴き学長が選考するとなっていることから、本田明教授を次期保健管理センター所長、許斐ナタリー准教授を次期国際交流センター長として選考したい旨提案があり、承認された。

引き続き、地域共同研究センター長、機器分析センター長、情報処理センター長及び技術部長の投票を行った。

投票の結果、次期地域共同研究センター長候補者に川村彰教授、次期機器分析センター長候補者に堀内淳一教授、次期情報処理センター長候補者に柴坂俊雄教授、次期技術部長候補者に亀丸俊一教授が選出された。

なお、学長から、各センター長等の任期は、平成24年4月1日から平成26年3月31日までとなること、また、学科長、講座主任及び各種委員会等委員については、後日推薦依頼を行う旨説明があった。

#### 5 研究組織の再構築について

高橋理事から、現行の学内共同教育研究施設の運営方法については法人化前のものを踏襲しており、法人化後、運営費交付金の削減により、大学運営に係る経費の状況が変化しているため、厳しい状況下にも耐えうる機動的で効率よく機能する研究組織の再構築を行いたい旨提案があり、別添（資料6）に基づき説明があった。

この研究組織の再構築（案）について、各学科・専攻に持ち帰りのうえ検討願うこととし、意見等は1月31日までに研究協力課へ提出することとされた。

#### 報告事項

- |   |                           |          |
|---|---------------------------|----------|
| 1 | 平成23年度教員評価について（資料7）       | （田牧理事）   |
| 2 | 平成24年度予算案の内示について（資料8）     | （高橋理事）   |
| 3 | 平成22年度決算検査報告について（資料9）     | （高橋理事）   |
| 4 | 平成23年度共同研究の受入れについて（資料10）  | （研究協力課長） |
| 5 | 平成23年度受託研究の受入れについて（資料11）  | （研究協力課長） |
| 6 | 平成23年度奨学寄附金の受入れについて（資料12） | （研究協力課長） |
| 7 | 平成24年度父母懇談会について（資料13）     | （学生支援課長） |

次回教育研究評議会開催日 平成24年2月22日（水）午後3時開催予定